

# 宗谷

宗谷教職員組合

「宗谷情報」No.8 平成25年9月12日発行  
発行責任者：八木 博

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館  
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484  
mail info@soya-teachers.org web :http://www.soya-teachers.org

# 10月5日は稚内に集おう！ 学校づくりと人事を考える学習交流集会

早いもので、今年度の折り返し地点が見えてきました。各学校では、子どもたちの成長を願いながら学芸会・学校祭の取り組みを進めている頃ですね。一〇月になると学校づくりと人事の取り組みが本格化します。宗谷教職員組合では、学校づくりと人事を考える上で大切なことを学び合う学習交流集会を行います。

## 支部学習会続々開催中

「理解と納得」ってなんだ  
つけ？ 民主的な人事って具  
体的にはどういうこと？  
こうした疑問に答えるべ  
く、各支部では学校づくりと  
人事を学ぶ支部学習会が開  
かれています。この学習会では、

一人ひとりの先生が持つ要  
求を大切にしながら、それと  
同時に管内のどの学校でも  
「教職員構成の適正化」「教育  
条件整備」の視点でより良く  
なるように関係者が理解と納  
得を求め合うのが、「学校づく  
りと人事」の取組です。

私たちは、「春の学校づくり  
の要求書」を皮切りとして、  
分会方針・分会要求をまとめ

## 組合ができること

歴史的に大切にされてきた宗  
谷の「学校づくりと人事」の  
取り組みの財産を確かめ合っ  
ています。この学びをもとに、  
今年の学校づくりと人事の取  
り組みが進みます。

## 「学校づくりと人事」の本質

る取り組み、「分会がまとめる  
学校紹介」づくりを通して、  
自分たちの学校の「学校づく  
り」について考え合っています。  
秋から年度末に向かっ  
ては人事にスポットを当てた  
取り組みになります。本質  
的には「学校づくり」を豊か  
にしていく取り組みなので  
す。

宗谷管内には人事の際にな  
かなか解決されない課題があ  
るの、残念ながら事実です。  
宗谷教組として、課題解決が  
図られるよう関係者に働きか  
けていくことはもちろん、私  
たちは宗谷の教育関係者の一  
人として、自分たちが主体的  
にできることを模索していく  
ことが大切なのではないでし  
ょうか。

そのひとつが、各分会・各  
支部が学校づくりの視点を大  
切に取り組んだ「分会がまと  
める学校紹介」です。地域の  
様子、特色ある教育活動、先  
生方の力合わせなどをまとめ  
たものです。数ある宗谷のた  
くさんの学校の様子を少しで  
も理解できるよう、ひとつつ  
ひとつの分会が創意工夫を凝ら  
し作成した資料です。

## 組合っていいなと思える活動を創ろう！

### 青年部が活動開始！

9月7日に青年部会議を行いました。その中では、それぞれの支部で行われて  
いる活動を見えるようにしていきたい。組合が一人ひとりの先生のそばにあるよ  
うに…という議論がありました。それぞれの支部で取り組んでいることを「見え  
る化」したり、みんなで集まることから始めましょう。

### 猿払支部青年部

#### 「パークゴルフやって、温泉入って、コテージに泊まるうの会」

9月21日午後・中頓別町敏音知にて。パークゴルフと温泉と夕食を楽しみま  
す。管内母女のあと、みんなで集って楽しみませんか？お問い合わせは本部まで。

### 青年部メーリングリストに参加しませんか？

青年部では、「見える化」の取り組みのひとつとして、メーリングリストを始  
めました。宗谷教組本部としても、お得な組合情報を発信していきます。ぜひ、  
あなたも登録しませんか？お名前・学校名を書いてまずは申込みアドレスにメー  
ルをしてください。

登録申し込みは宗谷教組本部まで

## 学習交流集会に集おう

十月五日に開催する「学校  
づくりと人事学習交流集会」  
では、支部学習会の様子や、  
冊子「私の職場を紹介します」  
をもとに、さらに考えを深め  
合います。管内の学校づくり  
と人事を考え合う学習交流集  
会に集いましょう。

日時

10月5日(土)11:00~14:00

場所

稚内市総合福祉センター大ホール  
(稚内市宝来4丁目1番41号)

申込み

9月26日(木)まで各支部へ。

# 私たちの生活を守るふたつの取り組みにご協力ください。

北海道の公務労働者がおかれている現状は、その職務・職責を全うするにふさわしいものになっていません。この秋、今後の私たちの生活に関連するふたつの大きな動きがあります。賃金に関する「北海道人事委員会勧告」と、前回の宗谷情報でも触れた「雇用と年金の接続」の問題です。

## 実態を踏まえた人事委員会勧告を！

八月、人事院は国家公務員の給与について「報告」を行いました。「官民格差が極めて小さいので給与改定を見送る」という内容です。しかし、この根拠になるのは平均7.8%賃下げが行われる前の「給料表」上の月例給で比較しているため、人事院の役割である「職員の利益の保護」（国家公務員法第3条）に反しています。

北海道人事委員会は、こうした動きを受けて、本年の勧告に向けた作業に当たります。人事院勧告に追随することなく、第三者機関として実態に合った勧告を出すことが求められます。署名を集めましょう。

## 北海道の実態に合った制度設計を！

### 雇用と年金の接続問題

二〇一三年度末に定年退職される方は、満六十二歳の誕生日にならないと年金が支給されなくなります（宗谷情報第7号参照）。この問題に関わっては、再任用を希望する方が望ましい形で職に就くことができることはもちろん、定数の問題や若年層（特に期限付・新採用）の採用問題など子どもたちの教育条件に係る問題であり、こうした観点を大切にした制度設計が早急になされる必要があります。

この宗谷情報とともに、五十代のみなさんに向けてのアンケートを同封しています。回答の上、道教組へお送りいただけるようお願いいたします。

## 学びの秋！ 合同教研で札幌に集おう！②

今回は、合同教研の魅力のひとつでもある「分科会」をご紹介します。教科教育、課題別合わせて24の分科会が開かれます。何と言っても、ひとりひとりの先生の学びたい要求に合う分科会があるのはありがたいものです。

- ①国語 ②外国語 ③社会科 ④数学 ⑤理科 ⑥美術 ⑦書教育
- ⑧音楽 ⑨技術・職業教育 ⑩家庭科 ⑪保健・体育教育
- ⑫総合学習・生活科 ⑬教育課程と子どもの学力・評価
- ⑭学校と家庭の生活指導 ⑮教育条件確立の運動
- ⑯子ども、父母参加の学校づくり ⑰地域における子育て・学習運動
- ⑱地域と学校の文化・スポーツ活動 ⑲国民のための大学づくり
- ⑳障害児・障害者の教育と福祉 ㉑環境・公害と教育
- ㉒平和・憲法、人権・民族と教育 ㉓子ども・青年の発達と教育
- ㉔不登校・登校拒否・高校中退

私たちが宗谷で実践したものを全道の仲間と交流することは、新しい視点を得ることにつながり、次の実践に生かすことができます。

### 9月は早期申込がお得なキャンペーン実施中!

「レポート持って参加します!」と9月中に各支部に申し込みをされた方には、研修資金として旅費をちょっとだけ多めに支給します。詳しくは各支部または宗谷教組本部まで!

## 9月28日 管内教育研究大会

9月28日に、稚内で管内教育研究大会（管内研）が行われます。職場では第二次集約が行われていることと思います。申込はお済みですか？

宗谷教組が春に取り組んでいる「春の学校づくりの要求書」でも「楽しくてわかる授業づくり」を行うための方策を組合員だけでなく、各学校の校長先生とも確かめ合っています。そんな「楽しくてわかる授業づくり」を進める主体者である私たちは、宗谷教組は「管内研」の構成団体ではありませんが、「管内共同の広場を求めあう」立場です。

教育に関して管理的な施策が横行している昨今です。宗谷の教育関係者が自覚的に力合わせをして開かれる「管内教育研究大会」は、宗谷だからできる営みといっても過言ではないでしょう。しかし、それは私たちが宗谷の教職員が声を掛けあい参加することで、初めて本物になるのです。

9月はじめの段階で、まだ案内配布や集約がされていない学校もあるようです。みんなで管内研を自分たちのものにしていきましょう。

## 宗谷の四季

▼人事学習会で各支部におじゃましています。今回はすべての支部で学習会が企画され、本当にうれしく思っています。秋から冬に向けて分会会議などで必要があれば、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。遠慮なく宗谷教組本部までご連絡を。

▼人事学習会の最後に書いていただいている感想用紙の言葉の中には、組合の今後を考える上で大事なキーワードがたくさん書かれます。私たち組合員の意識や組織拡大など、みんなで考えていかなければいけないことばかりです。

▼秋から春にかけては人事がメインになるものの、引き続き学校づくりの視点を大切にすることは言うまでもありません。そして、みんなで宗谷教組のことを考える活動ができないかと、考えさせられます。(hahy)